

評価及び取組報告書

2025年 1月 31日

平塚市立崇善小学校

学校(園)長 神田 光代

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

共通メニュー		
省資源	省エネ	ごみの減量化
リサイクルボックスに紙を入れる 物を大事に使う 紙と水を大切に使う！ 折り紙をむだにしない おとしものをなくす。(ものを大じにする。) ゆかにものを落とさない×2 物を最後までつかおう×4 水をむだにせず大切にしよう	燃えるごみとプラごみを分別しよう！×4 ごみをちゃんとすてる。 電気をつけっぱなしにしない 節電、節水を心がける×2 っぱなしをなくす	きゅうしょくをのこさない きゅうしょくをのこさず食べる たべきれりょうになるようにはじめにへらそう 給食を残さず好き嫌いせず食べる 給食を残さない×8 ゴミをへらして分別しよう 「場」を意識した教室環境を作ろう 苦手な給食も一口は食べよう 教室をきれいにする(整理整頓、床のゴミ) 床にゴミを落とさない×2
独自メニュー		
○学級ごとに ISO 目標を設定・実践。「ISO チェックカード」による振り返りを毎月実施。 (ものを大切に使う、持ち物に名前を書く、水や電気を無駄にしない、給食を残さない、など) ○ISO 委員会が月始や学期末に「ISO チェックカード」をチェック、振り返りをするよう声かけ ○年間を通して職員室前に落とし物を展示、落とし物を各クラスに回覧 ○ISO 委員会の取り組み(校庭のごみ・石拾い、リサイクルボックスの回収、ISO チェックカードによるチェック) ○フラワーボランティアによる校内緑化推進 ○コツコツプランへの参加 ○6年生による卒業に向けての校内美化(予定) ○給食委員によるペロリカードの実施 ○学校保健安全委員会で「清掃」について学ぶ機会を設けた(「清掃 ISO 委員会」が手本動画を撮影し共有) ○給食室からの発信		

評価及び取組報告書

令和7年 1月 14日

平塚市立港小 学校・園

学校(園)長 岩田 裕之

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

共通メニュー		
省資源	省エネ	ごみの減量化
<ul style="list-style-type: none">・水を出したままにしない。・物を最後まで使う。・裏紙を利用する。・雑巾を洗うときは、バケツにためた水で洗う。	<ul style="list-style-type: none">・教室、トイレなどの電気を適宜、消す。・使っていない機器の電源を切る。・コンセントを抜く。	<ul style="list-style-type: none">・ごみを必ず分別して捨てる。・給食を残さず食べるようにする。
独自メニュー		
<p>学校・学級での取り組み</p> <ul style="list-style-type: none">・生活科や理科など各教科と関連させて、学級園・学年園で野菜や草花を栽培し、食育の大切さに気付いたり、校内緑化に努めたりする。 (アサガオ、オクラ、ピーマン、キュウリ、ミニトマト、サツマイモ、米など)・ゴミ箱に「もせるごみ」「プラクル」「リサイクル」のカードを貼りゴミがきちんと分別できるようにする。・4年生で海岸清掃を行い、地域の自然環境を知り、環境問題への関心を深めるように努める。・給食室では、生ゴミ処理機を使って、野菜くずなどで肥料作りを行う。・夏休みに平塚市のコツコツプランへの取り組みを呼びかけ、多くの児童が取り組んだ。・学校全体の落とし物置き場を昇降口に設置し、それを各クラスで回覧し、落とし物を減らすように意識させた。 <p>環境 ISO 委員会の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none">・電気のスイッチや水道に節水・節電を呼び掛けるカードの作成、掲示をする。・第15回ニチバン巻芯 ECO プロジェクト「テープの巻芯を集めて緑の地球を守ろう！」に参加する。校内放送で巻芯回収を呼びかけ、回収した。 <p>教職員の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none">・印刷紙の両面使用や再利用をした。・職員会議で、校支援の電子会議室を利用し、紙を無駄遣いしないように心掛けた。		

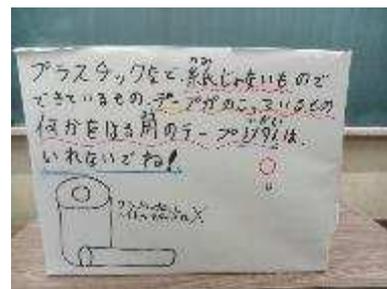
独自メニュー



節電を呼び掛けるカード



ゴミ箱に表示をして分別を促す



巻芯回収ボックス

評価及び取組報告書

令和7年1月15日

平塚市立松原小学校

学校長 土屋 浩明

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

共通メニュー		
省資源	省エネ	ごみの減量化
<ul style="list-style-type: none">・ゴミの分別 プラクル、古紙、ペットボトル などに分別をしている。・牛乳パックの回収	<ul style="list-style-type: none">・ソーラーパネルで自家発電・雨水貯水槽の設置	<ul style="list-style-type: none">・各クラスからのプラクルを 収集日を決め、係で回収する。
独自メニュー		
<p>ゴミの分別 全児童・全職員 各教室で分別した物を係が確認するため、毎週火曜日の給食後職員室前に持っていきます。プラゴミは、給食時に出るパンの袋やストロ - の袋を中心に全て集めます。 係がチェックすることを意識して、可燃物等が混ざらないよう意識して分別をします。</p> <p>牛乳パックの洗浄 牛乳パックを洗って乾かし、再生業者に引き取ってもらいます。資源再生に生かします。</p> <p>係・委員会 各教室から出たプラゴミを、毎週火曜日・職員室前で集めます。一つ一つその場でチェックをして、汚れたゴミが混ざっていないか、小さくまとめられているか確認します。 プラゴミの回収場所や分別するときの注意点などをスライドにまとめ、委員会が各教室に発表します。</p>		

評価及び取組報告書

令和6年1月24日

平塚市立富士見小学校・園

学校(園)長 森下 志麻

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

共通メニュー		
省資源	省エネ	ごみの減量化
<ul style="list-style-type: none">紙の両面活用をしよう水を大切に使う	<ul style="list-style-type: none">使っていないところの電気は消そう	<ul style="list-style-type: none">ごみの分別をしよう給食の残りを少なくしよう

独自メニュー

<p>職員室</p>  <p>職員向けの資料は、できるだけ裏紙を利用する。 (裏紙回収ボックスの設置)</p>	<p>教室</p>  <p>ごみの分別をしっかりと行う。</p>
<p>委員会</p> <p>○年3回各クラスでISO目標のふり返り</p>  <p>分別・節電・給食の残量について、全校に呼びかけ、「できたかなカード」の点検をする。 (給食時の放送、ポスター)</p> 	

○その他の常時活動

- ・ P T Aと共に校内で集めているカートリッジ交換箱の管理を行っている。



昇降口近くに設置

○「環境」学習への取り組み

- ・ 4年生総合「ホタルを育てよう」: 各クラスで卵からの飼育 放流 (各教科の中で各学年が取り組んでいる)
- ・ 4年生総合「廃材を使って」: グループごとにリサイクルごみで工作
- ・ ビオトープ委員会: ビオトープの環境整備



評価及び取組報告書

令和7年 1月 23日

平塚市立花水小学校

学校長 工藤 恵子

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

共通メニュー		
省資源	省エネ	ごみの減量化
<ul style="list-style-type: none">・裏紙をコピーやメモ用紙に使う。・道具を大切に使う。・職員会議での紙を削減する。・水を流しっぱなしにしない。	<ul style="list-style-type: none">・消灯や電源オフの確認をする。・冷房時の室温は26、暖房時の室温は20前後を目安にする。	<ul style="list-style-type: none">・ペットボトル、容器包装などのプラスチック、缶、びん、資源ごみを分別回収する。
独自メニュー		
<p>職員室、印刷室などにリサイクルボックス（使えるコピー用紙の裏紙）の設置</p> <p>各クラスの活動として自分たちにできる活動を考え、水を流しながら使わない、消灯や電源オフ、分別、牛乳パックリサイクルなどへの取り組み</p> <p>ISO 委員会の活動</p> <ul style="list-style-type: none">・給食室から出た野菜の皮やくずなど、コンポストを活用した生ごみからの土づくり <p>ボランティア委員会の活動</p> <ul style="list-style-type: none">・巻き芯やペットボトルキャップの回収、資源に分ける取り組み		

独自メニュー

独自メニュー

給食室から出た野菜の皮やくずからの土づくりとさつまいもの栽培
給食室から出た野菜の皮やくずを毎日昼休みに回収し、その後、野菜くずを小さく砕いてからコンポストに入れて、米ぬかをまく。コンポストが満杯になったら、夏場は約1～2週間、冬場は約3週間置くと土が完成します。

できた土は、3年生の植物観察のための土・栽培委員会の花壇の土として使用することができた。また、ISO 委員会では、野菜のくずの大きなものをできた土に植え、さつまいもの栽培、収穫をすることができました。



不要な紙の回収（クラスごと）

各クラスごとに余ったプリントなどを紙ごみ回収ボックスに集め、それを委員会の児童が回収に行き、まとめて資源ごみに出しています。



巻き芯の回収（各昇降口）

委員会の児童が回収、分別を行い、ニチバン ECO プロジェクトに応募しえます。段ボールに再生されたり、植林活動に生かされています。



評価及び取組報告書

2025年 1月 17日

平塚市立旭小学校・園

学校(園)長 川田 英樹

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

共通メニュー		
省資源	省エネ	ごみの減量化
<ul style="list-style-type: none">・ベルマークを集め、集計したものを学校で使用する物へかえる。・石鹸で手洗いをしているときは、水を出しっぱなしにしない。	<ul style="list-style-type: none">・使用していない教室、廊下やトイレなどの電気を消す。・使用していない教室のエアコンは消す。	<ul style="list-style-type: none">・給食をなるべく残さない。・持ち物には名前をかく。・封筒を再利用する。・段ボールはまとめて資源ゴミに出す。・裏紙を使う等。(職員室では裏面利用をゴム印で明示)
独自メニュー		
学校全体での取り組み ベルマーク回収、インクカートリッジ回収を行い、全校で協力している。そのベルマークの仕分けを環境委員が行っている。 給食委員会が残量を減らすため食に興味をもってもらう放送を行っている。 夏休みに「ひらつかCO2CO2プラン」や「環境ポスター」への取り組みを呼びかけた。 お昼の放送を使って、今月の環境目標を呼びかけた。 「できたかなカード」を使って学校全体と学級の年間環境目標への取り組み 各クラスで毎月取り組むメニューをクラスごとに決める。「できたかなカード」にチェックして、できなかったところを次月も取り組んでいく。毎月、学校全体で環境目標を掲げて取り組んだ。		

評価及び取組報告書

2025年 1月 6日

平塚市立大野小 学校・園

学校（園）長 佐野 寿美代

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

共通メニュー

省資源	省エネ	ごみの減量化
<ul style="list-style-type: none">・水を大切に使う。・紙を両面使用する。・紙をリサイクルする。	<ul style="list-style-type: none">・使用していない教室や廊下の電気を消す。・移動教室の時や休み時間はエアコンを消す。	<ul style="list-style-type: none">・ごみを分別し、プラクルを集める。

独自メニュー

【全校での取り組み】

- ・ ISO 目標を設定・実施し、カードで振り返る。（1か月に1度の振り返り）
- ・ 使用した紙の裏面を利用する。（学級、学校全体）
- ・ ごみの分別を行う。（紙資源を入れるためのリサイクルボックスや、プラクルのゴミ箱の設置。）

【委員会での取り組み】

- ・ 月に一回、クラスの ISO 目標が達成できているか確認。
- ・ 省資源、省エネ、ごみの減量化に関するポスター作成と掲示。

【家庭での取り組み】

- ・ ひらつかコツコツプランの実践

『取り組みの紹介』

・ ISO 目標を学校で設定、「ISO 振り返りカード」による振り返り

環境保全の意識を育み、実行していくために、年度初めに ISO 目標を委員会で設定した。月に一回、目標を達成できたか振り返るとともに、翌月の方針を考えるようにしている。「ISO 振り返りカード」は、毎月委員会でチェックしている。

・ ごみの分別について

分別の習慣をつけるため、各クラスに燃えるごみとプラクルのごみ箱を設置して、ごみの分別を行っている。ごみ箱には、「燃えるごみ」「プラクル」の掲示をして、確実に分別できるようにしている。また委員会の児童が週1回、コンテナ前でプラクル回収を行い、分別に力を入れている。

評価及び取組報告書

令和 7年1月17日

平塚市立中原小学校

学校長 清水 美智誉

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

共通メニュー

省資源	省エネ	ごみの減量化
水を大切に 「人差し指1本分の太さで出そう。」	電気を大切に 「使わないときは電気を消す。」	リサイクルしよう 「ごみを減らして中原小をきれいにしよう。」

独自メニュー

【各委員会の取り組み】

○ISO 美化委員会

ステップアップカードの実施 今年度も同様にステップアップカードを実施し、毎月委員会の児童が担当クラスに行って振り返りを行いました。



リサイクル箱の設置 印刷物や不要なプリント類の回収箱をクラスごとに設置して、裏紙の積極的利用につとめました。

スキマックス



クリフラフェスティバルに向けて 掃除の仕方の動画配信と手作り掃除用具（スキマックス）の配布。

○栽培委員会

花壇の整備 全校児童が気持ちよく過ごせるように図書室前や職員室前の花壇の整備を行い、季節の花々を植えました。また、池の清掃にも取り組んでいます。

○保健委員会

包装紙のリサイクル トイレットペーパーを配布する際に包装紙を外し、リサイクルしています。

○クリフラフェスティバル

クリーンとフラワーを意味する「クリフラ」。講師に木村植物園の方をお招きし、花の植え方を教えていただきました。全校児童と保護者ボランティアが一緒になり、みんなで大掃除。保護者にも手伝っていただき、その後5・6年は花の苗を植えました。学校が花でいっぱいになりました。

独自メニュー

【各クラスでの取組】

教室には燃せるごみ用とプラクル用の2つのごみ箱を設置して分別ができるようにしています。
ステップアップカードを使って、共通メニューの振り返りを行っています。
トイレやろうかの電気は必要なときにつけ、使用後は消すようにしています。

評価及び取組報告書

令和7年1月23日

平塚市立豊田小学校

学校長 石井 育代

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

共通メニュー		
省資源	省エネ	ごみの減量化
<p>○資源を大切に ・各クラスにリサイクルボックスを設置する。 ・印刷はなるべく両面印刷や裏紙の活用をする。 ・水を出しっぱなしにしない。 ・掃除のときにはバケツに水を汲んで雑巾を洗い、節水を心がける。 ・連絡事項は、校支援内の回覧板、掲示板を使い、紙を使わない。</p>	<p>○電気の節約 ・教室やトイレ、廊下などの明るさに気を付けながら節電する。 ・移動教室など人がいなくなるときは電気を消す。</p>	<p>○ごみの分別回収 ・回収場所に分別の箱を設置する。 ・燃せるごみとプラごみ用のごみ箱を設置する。 ・給食の時に出るごみ(ストロー・ストローの袋、パンの袋など)を分別し、結んで入れる。 ・牛乳パックの回収をする。 ○修理・修繕の徹底 ・児童用のイスや机等</p>
独自メニュー		
<p>【全校児童と職員による取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none">・環境委員会が「地球の環境を守ろうポスター」を作成し、放送で呼びかけた。・環境委員会が作成した「ISO チェックカード」を使って節電・節水・ごみの分別回収の3項目に取り組み、各クラスで振り返りを行った。各クラスの振り返りに環境委員会コメントをし、ISO 活動の推進協力を呼びかけた。・環境委員会が各クラスのプラごみ回収をし、適切に分別がされているかチェックを行い、分別や小さく結ぶことができていないクラスには啓発を行った。・牛乳パックをきれいに洗って開いて乾かしているか環境委員会チェックを行い、資源として取りまとめた。・掃除がしやすいように必要本数の表を作り掃除用具ロッカーにほうき・塵取りなどが十分にあるかを環境委員会点検と確認をした。・リサイクルボックスの設置を各教室にしてごみの減量化を意識した。・各教室に燃せるごみとプラごみ用のごみ箱を用意し、ごみの分別が分かりやすいようにした。・職員室や校内に燃せるごみ、プラごみ、燃せないごみ、生ごみ、カン、ビン、ペットボトル、ペットボトルのキャップなどのごみ箱を設置し、分別に努めた。・1月の給食週間では、環境委員会で給食記念日の歴史や給食の献立を考えてくださっている学校栄養士や調理員の願いを手紙で聞き取り児童集会で発表し、「給食を食べてみんなで元気になろう」と、残量が減るよう全校に呼びかけをした。		 
 		

評価及び取組報告書

2025年 1月 31日

平塚市立神田小学校

学校(園)長 山田 美保

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

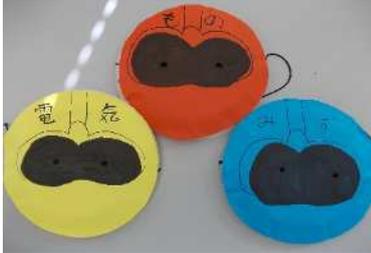
共通メニュー		
省資源	省エネ	ごみの減量化
<ul style="list-style-type: none">・手を洗う時に水を出しすぎない。(節水を心がける)・道具を大切に使う。・クレンザーを使い過ぎない。・水を出しっぱなしにしない。	<ul style="list-style-type: none">・最後に教室を出る人は、電気を消す。(日直・係など責任をもっておこなう。)・消灯確認をする。	<ul style="list-style-type: none">・資源ごみの分別を徹底する。(紙やプラゴミなど。)・裏紙の再利用を心がける。・ペットボトル、空き缶、資源ごみなどを分別して回収する。
独自メニュー		
各クラスの取り組みメニュー <ul style="list-style-type: none">・係の児童中心に、1週間の取り組みの振り返りを学級の ISO ファイルに記入をする(毎週金曜など決めて取り組む・原則毎週)・ゴミの分別をする(プラクル・もえるごみ)・各分別ゴミ、段ボールなども随時処分(1棟東階段横木製青 BOX)		
職員の取り組みメニュー <ul style="list-style-type: none">・両面印刷・リサイクル用紙の利用・30枚以上の印刷物は、印刷機で行う。コピー機を使用しない・職員会議のペーパーレス化・ゴミの分別と減量化・適切なエアコン使用・省エネを実践		
全校の活動 <ul style="list-style-type: none">・各クラスに、リサイクルボックスの設置		
委員会の活動 <ul style="list-style-type: none">・ISO チェックカードの配布と回収、コメントの記入・分別の仕方についてのよびかけ・緑の募金・「さわやか神田クリーンアップ大作戦」週間の計画・よびかけ		

(年間3回：7月、12月、3月)

- ・リサイクルボックス活用の呼びかけと回収

ISO レンジャー

・環境清掃委員による、環境に配慮することへの意識改革としての取り組み。環境に配慮した学校生活が送れるように呼び掛けた。

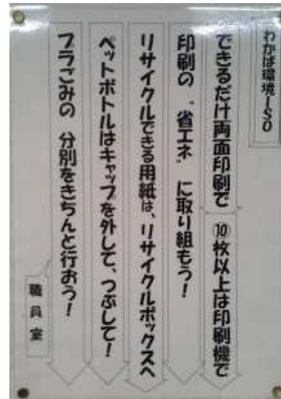


児童が意欲的に参加できるように環境清掃委員会の児童自身がレンジャーに扮して呼び掛けた。

今年度使用している ISO チェックカード



職員室の分別、ペーパーレス化



各クラスに設置しているリサイクルボックス



各クラスのリサイクルボックスを回収し、委員会で集めた紙をまとめています。



評価及び取組報告書

令和7年 1月29日

平塚市立 城島小学校

学校長 石原 郁子

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

共通メニュー		
省資源	省エネ	ごみの減量化
<ul style="list-style-type: none">・両面使用した紙の資源化・水をできる限り出しっぱなしにしない。	<ul style="list-style-type: none">・使わない電気を消す。	<ul style="list-style-type: none">・給食時のプラクル分別
独自メニュー		
<p>1. 落ち葉集め『クリーンきじま』</p> <p>例年行っているグラウンドや校庭遊具周辺の落ち葉拾いを行う校内美化を10月～11月にかけて実施した。今年度も昨年度同様にたてわり班で、1～6年生が協力して活動することができた。本校では清掃もたてわり班で行っているため、互いのこともよくしっていて、高学年が低学年を導きながら作業を行う姿が多くみられた。</p> <p>環境委員の児童は事前に熊手や蓑などの用具の準備と片付けを行い、全校児童の落ち葉拾いをサポートできたことも良かった。次年度以降も引き続き取り組んでいきたい。</p> 		
<p>2. 花（パンジー・ビオラ）の栽培</p> <p>今年度も、環境委員会の活動の1つとして、パンジー・ビオラの栽培を行っている。卒業式を綺麗な花で彩ることを目標に、毎日の水やりや咲き終わった花の摘み取りなどを行ってきた。毎朝登校直後からの活動だが、子どもたちも欠かさずに動いている。真剣に取り組む児童の姿に感心すると同時に、活動の大きな意義を感じている。</p> 		
<p>3. クラスでの環境目標の設定と振り返り</p> <p>前年度からはじめた各クラスでの毎月の環境目標の設定とふりかえりを今年度も続けている。月末には環境委員会が用紙を回収し、取り組みの様子を確認、次につながるようなコメントを記して評価している。2年目となり児童も活動には慣れてきたが、目標の設定・活動をより深いものにできないかを模索している。環境委員会の発表の場等で、各クラスの活動の様子等を伝える機会を設けるのも良いのではないかと考えている。委員会の児童と考えていければと思う。</p>		

評価及び取組報告書

令和 7年 1月 30日

平塚市立岡崎小学校

学校長 勢山 真理子

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

共通メニュー		
省資源	省エネ	ごみの減量化
<ul style="list-style-type: none">・節水に心がける。・紙の両面を無駄なく使う。・習字の筆はペットボトルの中に入れた水で洗う。	<ul style="list-style-type: none">・節電に心がける。・エアコンを付けっぱなしにしないように気を付ける。	<ul style="list-style-type: none">・プラクルと可燃ごみを分別する。・資源再生物を決まった場所に集めて、リサイクルする。・職員会議の時にはパソコンを活用し、紙の使用を減らす。
独自メニュー		
<p>学級にて</p> <ul style="list-style-type: none">・プラクル用と燃えるゴミ用のごみ箱を設置し、分別を心がけた。・移動教室の時には照明やモニターの電気、エアコンの電源を切るようにした。・「ひらつか CO₂CO₂ プラン」への参加を呼びかけた。・エアコンの適切な設定温度になるよう気を付けた。 <p>委員会の児童による取り組み</p> <ul style="list-style-type: none">・花壇の管理。(毎日の水やり、草取り、花の植え替え)・2週間に1回、各教室のごみ回収を実施した。・緑の募金を実施し、花の苗や球根を植え校内緑化に努めた。・年に3回「そうじがんばろう週間・大掃除」を実施した。高い場所のほこり取りや、ドアのレールや柵の間など、ほこりが溜まりやすい場所の掃除に重点的に取り組んだ。・給食残量調査の時に残量が減るように校内放送で呼びかけを実施した。 今年度は学校保健安全委員会では、給食で「苦手なものを食べてみよう」を取り上げた。児童はクラスの給食の残量を少なくしようと心がけたり、苦手な食材にも挑戦したりするようになった。 <p>職員による取り組み</p> <ul style="list-style-type: none">・ごみの分別と資源置き場の整理整頓に心がけた。・紙の裏面を有効活用した。・職員会議資料はペーパーレス化し、紙を使う場合は裏紙を使用した。・連絡事項は PC を活用し、周知した。		

評価及び取組報告書

2025年 1月28日

平塚市立金田小学校

学校(園)長 常盤 弘直

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

共通メニュー		
省資源	省エネ	ごみの減量化
<ul style="list-style-type: none">・水の出しすぎに気をつけよう・裏紙の利用	<ul style="list-style-type: none">・使っていない電気は消そう	<ul style="list-style-type: none">・ごみの分別・パン袋を結んで捨てる
独自メニュー		
<p>【各学級での取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none">・「できたかなカード」を使った共通メニューへの取り組みの振り返り・ごみの分別の徹底・給食の残量を減らす <p>【ISO委員会児童の取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none">・「できたかなカード」の回収と各学級へのコメント・プラクル回収日のお知らせ放送・資源ごみの分別確認・ゴミの削減を促すポスターの作成 <p>【教職員の取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none">・校支援の活用によるペーパーレス化・インクジェットの回収・仕分け・ゴミ分別の徹底		
できたかなカードの活用		

省資源・省エネ・ゴミ減量化について、毎月末に各学級でふり返りを実施する。

各項目に対して、**・〇・**の3段階で自分たちの取り組みを評価し、児童は自分たちの頑張ったことや翌月に気を付けたいことを書き、担任は大人の立場から見た子どもたちの様子やクラスに向けたメッセージを記入する。クラスで記入が済んだカードは、ISO委員会の児童が回収し、担当クラスのカードをチェックしてコメントを記入する。

ISO委員会児童によるプラクルゴミの回収の周知

毎週水曜日の朝には、プラクルゴミの回収日を知らせる放送を行い、回収かごを準備する。また、各クラスから出たプラクルゴミの分別を確認する。

給食委員会の児童による給食週間の取り組み

- ・給食レンジャーの動画を作成し、各クラスで視聴する。
- ・残さず食べられた（1口チャレンジができた）ら、ぺろりカードにスタンプを押してもらう。
スタンプは、給食委員会の児童が交代で担当する。

評価及び取組報告書

2025年1月 27日

平塚市立 土屋 小学校

学校長 五十嵐 透

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

共通メニュー		
省資源	省エネ	ごみの減量化
<ul style="list-style-type: none">資源ごみボックスを設置し紙の再利用に取り組む水のむだづかいをしない	<ul style="list-style-type: none">使用していない教室、廊下、トイレ等の電気を消す	<ul style="list-style-type: none">給食の残量を少なくするように努力する資源再生のため、分別を徹底する（プラクル・不燃ごみなど）
独自メニュー		
【各クラス】		
<ul style="list-style-type: none">「土屋小学校の環境をよくしよう！」という ISO の目標を立て、各クラスで ISO できたかなカードにチェックを行っている。取り組みメニューは「紙のむだづかいをしない」「水のむだづかいをしない」「使っていない場所の電気を消す」「給食の残量を少なくする」「燃えるゴミとプラゴミを分ける」の5項目にし、児童が意識して取り組みやすいようにしている。担任や係の児童が2週間ごとに振り返りをし、取り組みメニューの中で改善すべき点を意識し、次に生かしている。（具体的には、「給食の残量を減らす」「電気の消し忘れに気をつける」）給食の残量調査では残さないように呼びかけている。ひらつか CO2CO2（コツコツ）プランに取り組む。		
【学校をきれいにしよう】		
<ul style="list-style-type: none">菊作りをする。（3・4年生）清掃はたてわり班で行い、みんなで協力しきれいで気持ちのよい学校を目指している。		
【ものを大切にしよう】		
<ul style="list-style-type: none">資源ごみボックスを設置し紙の再利用に取り組む。各教室（特別教室を含む）に、普通ゴミ箱とプラクル回収箱、不燃ごみ箱を設置し、分別の徹底をする。テトラポット、インクカートリッジを回収しリサイクルする。掃除道具をきれいに収納する。		
《職員独自メニュー》		
<ul style="list-style-type: none">印刷の枚数は無駄のないようにする。両面印刷や裏面利用で印刷をする。職員室に裏紙をサイズ別に収納するボックスを設けて利用している。毎月の定例会議はペーパーレス化を実施し、校支援の電子会議室を利用して行う。必要に応じてプリントアウトし保存する。		



掲示資料



省エネの呼びかけ



資源の分別・再利用



ISO できたかなカード



職員室の取り組み



各クラスの資源ごみBOX

評価及び取組報告書

令和 7年 1月 17日

平塚市立 吉沢小学校

学校長 大野 隆一

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

共通メニュー		
省資源	省エネ	ごみの減量化
<p>紙の無駄使いを減らす工夫</p> <ul style="list-style-type: none">両面印刷(コピー)、裏面利用印刷(コピー)、コピーをとらない工夫をする。裏面の使える紙、ポスターやカレンダー等を有効利用する。 <p>水の無駄使いを減らす工夫</p> <ul style="list-style-type: none">水の出しっ放し、出し過ぎのないよう注意する。	<p>電気の無駄使いを減らす工夫</p> <ul style="list-style-type: none">使用していない場所の照明は、消す。*特にトイレやろうか。冷暖房利用時は、室温に注意し、こまめに温度調節をし、移動時には消す。扇風機やヒーターは、使用後は、忘れずに切る。	<p>給食の残しの減量化</p> <p>資源ごみ分別の徹底</p> <ul style="list-style-type: none">リサイクルボックス・資源ごみ箱・プラクル専用ごみ箱を各教室に設置し活用する。ごみ箱に紙を捨てない。名刺より大きい紙は資源ごみとして出す。使用済みティッシュなど資源ごみにならない物は、ごみ箱へ捨てる。
独自メニュー		
<p>清掃活動</p> <ul style="list-style-type: none">校内の清掃をしっかりと行い、美化に努める。 <p>施設保守点検補修</p> <ul style="list-style-type: none">物を大切に使う。 <p>ペットボトルキャップ回収</p> <ul style="list-style-type: none">保健委員会によるキャップ回収を行う。回収したキャップをISO担当がNPOに寄付し、ワクチン提供のボランティア活動にも協力する。 <p>「ひらつかCO2プラン」への参加</p> <ul style="list-style-type: none">夏休みに各家庭で取り組む。(参加は任意) <p>テープの巻心回収</p> <ul style="list-style-type: none">第15回ニチバン巻心エコプロジェクト「テープの巻心を集めて緑の地球を守ろう!」に参加する。7月から12月に巻心を回収し、ISO担当が事務局に送る。 <p>学級としての取組</p>		

- ・学校全体の共通のめあてを取組として行っていく。

委員会としての取組

- ・水道の掃除など水回りの環境整理。

学校としての取組

- ・長期休暇中は、CO CO プランでの取組を家庭に働きかけ、意識の向上を図る。
- ・まちぐるみ大清掃への参加。
- ・ふれあい草取りに取り組む。

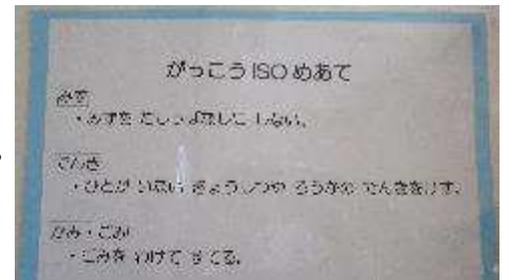
【具体的な取組内容】

○「ふりかえりカード」の活用

- ・「ふりかえりカード」に4か月間のめあてを記入し、教室に掲示する。
- ・4か月ごとに、クラスで振り返りを行い、反省やめあてを達成するために気を付けたことなどをカードに記入し、ISO 担当がコメントを記入する。
- ・各クラスの振り返りを参考にして、次の4か月のめあてを決める。
- ・めあてを達成するために何をしたらよいか具体的な目標を3つ「ふりかえりカード」に記載する。

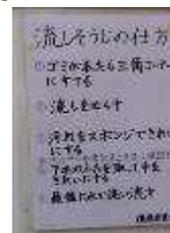
○学校 ISO めあての掲示

- ・1年間を通しての重点目標を、右の写真のように各教室に掲示する。



○ポスターの作成

- ・水道の掃除の仕方についてポスターを各学年の水道に掲示した。
- ・手を洗っている時には水を出しっぱなしにしないように、節水についてのポスターを各学年の水道に掲示した。



評価及び取組報告書

令和7年1月29日

平塚市立 金目小学校

学校長 内藤 公彦

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

共通メニュー				
省資源	省エネ	ごみの減量化		
紙資源を大切にする。 節水を心がける。 落とし物を減らす。	節電を心がける。 未使用時の教室を消灯する。	裏紙を使用する。 分別回収を進める。		
独自メニュー				
学校・学級 <ul style="list-style-type: none">学級での目標とふり返しカードの掲示 「落とし物」「節水・節電」「ゴミの分別」の項目について環境美化委員会の児童と教員で目標を決め、各クラスに掲示する。毎月、月末に各クラスで3つの目標を達成できたか簡単に振り返る。リサイクルボックスの活用 各教室に卒業生制作の紙資源ごみ回収用ボックスを設置し、紙資源の回収やリサイクルに努める。プラクルボックスの活用 各教室にプラクル専用のごみ箱を設置し、給食時のストロー・パンの袋等を中心に分別回収をする。各クラスの落とし物や校内の落とし物置き場の設置 定期的にクラスで呼びかけを行う。				
環境美化委員会 <ul style="list-style-type: none">節水や節電、ゴミの分別を呼びかけるポスターを作製・掲示した。放送で ISO の学校目標の呼びかけとふり返りの確認、ふりかえりカードにコメントを書いて返却した。週1回各グループで「パトロール」と称して、校内で汚れている場所がないか点検、落ちていたゴミの回収と分別をした。全校朝会でパトロールや登校時に、実際に環境美化委員が拾ってきたゴミを紹介し、ゴミをポイ捨てしない、落ちていたらすすんで拾うことを心掛けるように呼びかけた。				
教職員 <table border="0"><tr><td><ul style="list-style-type: none">印刷及びコピー等紙の両面使用や再利用職員電子会議室でデータ保存等の活用こまめな紙資源の回収教材見本の業者回収</td><td><ul style="list-style-type: none">資源ごみの再利用、有効活用学期末、年末、年度末の物品整理及び廃棄ファイル等の再利用プリンター用使用済みカートリッジの回収</td></tr></table>			<ul style="list-style-type: none">印刷及びコピー等紙の両面使用や再利用職員電子会議室でデータ保存等の活用こまめな紙資源の回収教材見本の業者回収	<ul style="list-style-type: none">資源ごみの再利用、有効活用学期末、年末、年度末の物品整理及び廃棄ファイル等の再利用プリンター用使用済みカートリッジの回収
<ul style="list-style-type: none">印刷及びコピー等紙の両面使用や再利用職員電子会議室でデータ保存等の活用こまめな紙資源の回収教材見本の業者回収	<ul style="list-style-type: none">資源ごみの再利用、有効活用学期末、年末、年度末の物品整理及び廃棄ファイル等の再利用プリンター用使用済みカートリッジの回収			
PTA				

- ・プリンター用使用済みカートリッジの回収
- ・ごみの持ち帰りの奨励

評価及び取組報告書

令和7年1月9日

平塚市立横内小学校

学校長 牧野 賢治

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

共通メニュー		
省資源	省エネ	ごみの減量化
<ul style="list-style-type: none"> 紙の裏面を利用する。 リユースを心掛ける。 水を出しっぱなしにしない。 	<ul style="list-style-type: none"> 電気の無駄遣いに気を付ける。 教室を離れる時、窓やドアを閉める。 エアコンの設定温度を確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ゴミの分別に取り組む 給食の残りを減らす。
独自メニュー		
「できたかな」カードの活用		ISO クラス目標ポスターでの呼びかけ

独自メニュー

【校内美化】

学校で「できたかなカード」を作成し、各クラスで ISO の目標を決め、取り組んだ。環境・美化委員会が月に一度「できたかなカード」を回収し、目標達成できたかどうか確認することで ISO への意識を高めるようにした。

各クラスで ISO 目標を決め、ポスターを各教室、廊下に掲示し、それらを達成するべく、各学級の実態に合わせて指導と活動を学校全体で取り組んだ。

評価及び取組報告書

令和7年 1月 15日

平塚市立八幡小学校

学校長 上田 洋一

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。

評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

共通メニュー		
省資源	省エネ	ごみの減量化
<ul style="list-style-type: none">・資源の有効利用を考える・節水を心掛ける	<ul style="list-style-type: none">・使用していない場所の電気や冷暖房、扇風機の電源をオフにする。	<ul style="list-style-type: none">・燃えるゴミ、プラゴミ等、分別をしてゴミを回収する。
独自メニュー		
<p>ISO コーナーを設置</p> <p>ISO の目標を職員室前のコーナーに掲示し、意識づけられるようにした。</p>		
<p>資源の有効利用</p> <p>各教室に資源ごみと裏面が使える紙の箱を設置し、再資源化や裏面利用を推奨し、児童への指導も行った。配布物の印刷の際のミスや余ったプリントについては印刷室、職員室の後方に紙のサイズ別に分類した裏紙ボックスを設置し、積極的に利用している。また、会議等諸連絡は校務支援ソフトの掲示板を用いてPCで行うことで、紙の節約やマスター代の節約へとつなげている。</p>		
<p>ペットボトルキャップのリサイクル</p> <p>(株)日本クロージャーの取り組みで、八幡小学校にペットボトルキャップ回収ボックスを設置した。ペットボトルキャップを溶かして、ごみ袋にリサイクルする。集めたキャップがまとまった量になったらごみ袋にリサイクルされ、学校へと還元される。</p>		

評価及び取組報告書

令和7年1月22日

平塚市立南原小学校

学校長 設樂 純江

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

共通メニュー		
省資源	省エネ	ごみの減量化
<ul style="list-style-type: none">牛乳パックをきれいに開いて洗う。ぞうきんはバケツで洗う。使える紙はリサイクルする。資源ごみの分別を徹底する。	<ul style="list-style-type: none">教室やトイレを出るときは電気を消す。使用していない機器のコンセントをこまめに抜く。	<ul style="list-style-type: none">給食を残さないようにする。ゴミの分別をする。 (燃えるゴミ・プラクル)ゴミをなるべく小さくしてから捨てる。
独自メニュー		
<p>校内での取り組み</p> <p>今年度環境委員会が廃止されたため、保健委員会、児童運営委員会を中心に取り組みました。環境についての啓発活動や、校内緑化活動に取り組みました。</p> <p>美化週間として、運動会前に全校で運動場の石拾いを行いました。</p> <p>花壇にピオラを植え毎日水やりを行いました。</p> <p>校内の鏡拭きを行いました。</p> <p>○緑の羽根募金</p> <p>募金を通して、全校で緑化活動推進に協力しました。児童運営委員会の児童が朝の時間に、職員室前で募金を呼びかけました。</p> <p>○紙：各クラス、紙の裏面を有効活用しました。リサイクルできる紙は保健委員会が委員会活動時に集めました。</p> <p>○プラクル：プラクル用のゴミ箱の中に透明のビニール袋を入れ、集めました。</p> <p>家庭での取り組み</p> <p>○夏季休業中の「ひらつか CO2CO2 プラン」参加を呼びかけ、家庭でも ISO の活動の普及に努めました。</p> <p>職員室での取り組み</p> <ul style="list-style-type: none">紙の裏面を有効活用しました。裏紙を使ってメモ帳を作り職員室におきました。ゴミの分別を心がけました。職員会議を校支援などの活用でデジタル化しました。メール配信の活用により、紙の削減につなげました。		



裏紙入れ



資源ごみ(紙)入れ

評価及び取組報告書

令和 7年 1月 6日

平塚市立真土小 学校

学校(園)長

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

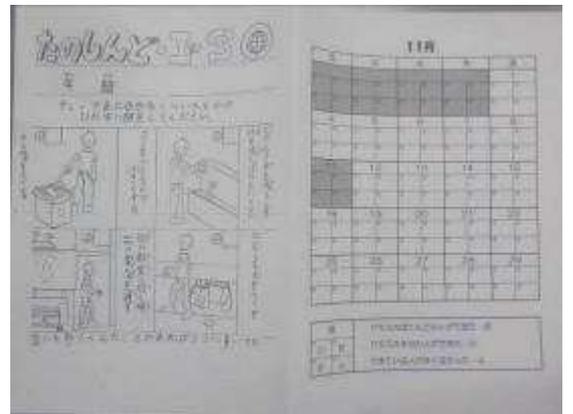
共通メニュー

省資源	省エネ	ごみの減量化
○水を大切にしよう。 ・水を出しっぱなしにしない。	○電気をこまめに消そう。 ・ほかの教室へ行くときは、クラスの電気を消す。	○ごみをできるだけ小さくしよう。 ○落とし物を減らそう。 ○ゴミを分別しよう。

独自メニュー

1. ISO カードの取り組み

「清掃・ISO 委員会」で、ゴミをできるだけ小さくする、ほかの教室に行くときクラスの電気を消す、石けんで手を洗うとき水を流しっぱなしにしない、おとしものをへらす、の4つの項目に重点的に取り組む「たのしんど ISO カード」を作成し、各クラスに配布した。毎日チェックする項目を作ることで、ISO について振り返る機会を前年度よりも多くし、ISO を意識できるように取り組んだ。カードは、毎月委員会で回収、新しいカードを配布という流れで行った。



2. ポスターの掲示

「たのしんど ISO カード」にある4つの目標を学校全体で意識できるように、「清掃・ISO 委員会」でポスターを作成し、手洗い場や廊下に掲示した。手を洗うときに目に入る場所に貼ることで、水を止めようと意識するようになっていた。



独自メニュー

3. ごみの分別

各クラスに、燃えるごみと、プラスチックごみの2つのごみ箱を用意し学校全体で分別に取り組んだ

(プラスチックごみ・・・給食のストローの袋、パンの袋など)



評価及び取組報告書

2025年 1月31日

松が丘小学校

学校長 中野 美紀

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

共通メニュー		
省資源	省エネ	ごみの減量化
<ul style="list-style-type: none">紙のリユースを行う。(紙の両面使用 資源再生物ボックスへ)紙を大きさ別に分類し、白い方を上にして集める。段ボールは、テープやホチキスを取り除き、まとめて資源回収コーナーへ出す。蛇口をしっかりしめ、鉛筆の細さで水を使用するなど、節水を行う。	<ul style="list-style-type: none">部屋を長時間空けるときには、必ず電気やエアコンを消す。(教室、特別教室、トイレ、廊下等)	<ul style="list-style-type: none">資源の分別をしっかりと行う。封筒を再利用する。給食をなるべく残さない。
独自メニュー		
学校全体での取組 <ul style="list-style-type: none">各クラスに「かんきょうに優しくできたかなカード」を配布し、クラスのISOめあてと、学校共通のめあての達成状況をふり返りができるようにする。 チェック項目 紙の両面使用をし、資源再生ボックスに入れる。 教室を出るとき、電気やエアコンを消す。 プラクルは分別する。 クラスのISOめあて食育指導としてベジ太訪問事業を活用し、平塚で育つ野菜や獲れる魚に関心を持ち、給食を残さず食べる意識を高める。		
環境委員会の取組 <ul style="list-style-type: none">毎週火曜日に、各教室を回ってプラクルを回収する。 その際、きちんと分別がされているかを確認する。各クラスに配布した「かんきょうに優しくできたかなカード」を回収し、クラスのISOめあてと、学校共通のめあての達成状況を振り返る。環境週間中の全校集会で、環境についてのクイズや呼びかけの実施。節電や節水、ごみの分別を呼びかけるポスターの作成・掲示		
給食委員会の取組 <ul style="list-style-type: none">各クラスで洗った牛乳パックの回収を行う。給食週間で「食べたかなカード」を配布し、なるべく食べ残さないように呼び掛ける。		
職員の取組		



- ・ペーパーレスの推進
- ・印刷機の横に裏紙ボックスを設置し、裏面活用の推進
- ・分別回収の徹底
- ・給食の残量調査の結果を校支援に載せ、各クラスの食べ残しが減るよう呼びかける。

評価及び取組報告書

令和7年1月29日

平塚市立相模小学校

学校長 比企 祐紀子

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

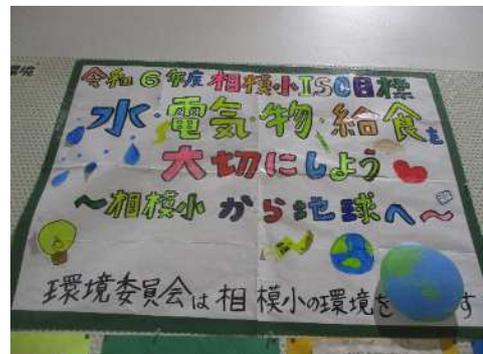
共通メニュー

省資源	省エネ	ごみの減量化
☆電気を大切にしよう。 ☆水を大切にしよう。 ☆給食を大切にしよう。 ☆物を大切にしよう。	☆電気を大切にしよう。	ごみの分別をしよう。 (各クラスに燃えるごみとプラスチックのごみ袋とリサイクルボックスを設置し、裏紙を使ったり、再利用したりする。) 給食の残量を少なくしよう。

独自メニュー

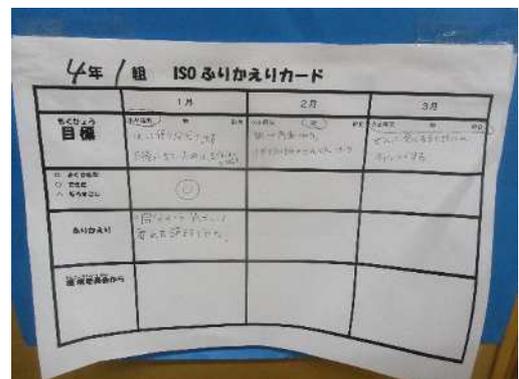
ISO目標の設定

環境委員会から学校のISO目標を発表し、各クラスで学校のISO目標を踏まえた目標を立ててもらった。



ISO目標の振り返り

毎月末に目標の達成度を振り返り、翌月の目標設定に繋がられるようにした。ISO強化週間には、毎日ISO目標の達成度を振り返った。



独自メニュー

環境集会の時間の設定

環境集会の時間に各クラスのISO目標の発表をしたり、各クラスの目標を掲示板に掲示したりすることで、環境保全に関する意欲を高められるようにした。



ISOレンジャーによる啓発活動

昼休みの時間に環境委員会の児童による環境保全に関する呼びかけを行い、全校児童が環境保全に関する意識を高められるようにした。

ISOレンジャーが学校をきれいにするために、普段行わない場所の掃除を行った。

評価及び取組報告書

令和7年1月27日

平塚市立なでしこ小学校

学校長 棟居 手古奈

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

共通メニュー		
省資源	省エネ	ごみの減量化
・水道水の節約をする。 (水はこまめに止める。雑巾の溜めすぎをする。流しっぱなしにしない。)	・使っていない教室は、消灯する。 ・エアコンの設定温度を適切にする。	・給食はできるだけ残さず食べる。 ・プラクルと燃せるごみ回収箱を各クラスや特別教室に設置し分別する。 ・セロテープの巻芯を集め、ニチバン巻芯 E C O プロジェクトに参加する。

独自メニュー

「ニチバン巻芯 E C O プロジェクト」に参加 巻芯の回収

巻芯を回収するとどのような良いことがあるのか委員会で確認した後、次のような手順で回収作業を行った。

- 1 たくさん集める方法を考える。
- 2 どのように収集するか考える。 クラスに回収箱を設置する。
- 3 各昇降口にポスターを掲示する。
- 4 巻芯を集めるねらいの説明を行う。
- 5 I S O 担当児童が放送などでよびかけをする。

「ビーチクリーン」で海をきれいにする取り組み

学校近くの海に行き、ごみ拾いなどの海岸清掃を行うことを通して、海にどのようなごみがどのくらい落ちているのかを実感する体験活動を行った。



ビーチクリーンの様子



集まったごみ

水をきれい

にする活動に参加 使用済みカイロの回収

カイロを回収するとどのような良いことがあるのか委員会で確認した後、次のような手順で回収作業を行

った。

- 1 たくさん集める方法を考える。
- 2 どのように収集するかを考える。 昇降口、各階に回収箱を設置
- 3 ポスターを掲示する。
- 4 カイロを集めるねらいの説明を行う。
- 5 I S O担当児童が放送などでよびかけをする。

評価及び取組報告書

令和6年1月30日
平塚市立勝原小学校

校長 神田 陽一

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

共通メニュー

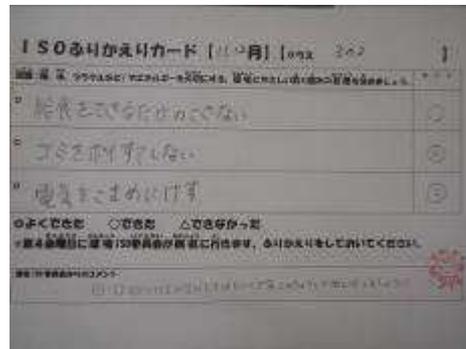
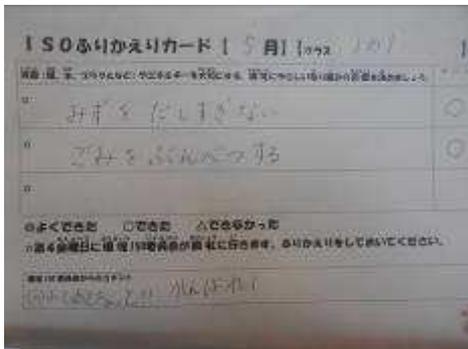
省資源	省エネ	ごみの減量化
<ul style="list-style-type: none">・ 節水・ 紙の節約、裏面の使用	<ul style="list-style-type: none">・ 節電・ 消灯確認	<ul style="list-style-type: none">・ リサイクルボックスの設置・ ゴミの分別・ 資源ゴミの分別回収・ 給食残量の減量

独自メニュー

【ISO 週間の取り組み】

毎月第4週に「ISO 振り返り週間」を実施している。月の始めに各クラスで ISO に関する目標を決めて、取り組んだ。月末には、クラスごとに振り返りを記入し、意識の向上を図ったり改善点を考えたりするようにした。

学級ごとの目標をカードに記入する。



【環境 ISO 委員会による活動】

児童による環境 ISO 委員会の活動においては、学年の発達段階を踏まえた、省資源・省エネ・ごみの減量化についてのポスターを校内の水道場や電気のスイッチ付近に掲示している。月末の ISO 振り返り週間には、委員が振り返りカードを回収しに行き、それぞれのクラスの自己評価に対して、励ましのコメントを記入して返却するようにした。



独自メニュー

【分別収集用のゴミ箱、ボックスの設置】

教室では燃えるゴミとプラケルを分別、収集している。職員室では、裏面が使える紙を大きさごとに分けた棚があり、資料印刷に再利用している。

プラゴミ箱設置



職員室内の分別コーナー



【給食残量の減量】

児童による給食委員会の活動では、毎日、給食時間に献立の説明やクイズを放送し、食に対する意識を高め、美味しく食べることができるように取り組んでいる。また、「給食室からのお知らせ」を各クラスにプリントで配布し、季節のメニューやご当地メニューなどの紹介をすることで、子どもたちが食に親しめるようにしていた。

評価及び取組報告書

令和7年1月15日

平塚市立松延小学校

学校(園)長 山崎 奈穂美

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

共通メニュー		
省資源	省エネ	ごみの減量化
<ul style="list-style-type: none">紙を大切にしよう(両面印刷、裏面印刷、リサイクルボックスの活用)水を大切にしよう(水の使用量を減らす)	<ul style="list-style-type: none">教室に誰もいなくなるときは電気を消そう(電気の使用量を減らす)	<ul style="list-style-type: none">給食はできるだけ食べようごみの分別をしよう
独自メニュー		
<p>省資源</p> <ul style="list-style-type: none">各教室、職員室に燃せるごみとプラクルのごみ箱を設置し、資源とごみの分別を図る。各教室、職員室にリサイクルボックスを設置して使用した紙を回収し、リサイクルする。清掃時、雑巾を洗う時はバケツにためた水を使い、水を大切にす。 <p>省エネ</p> <ul style="list-style-type: none">ISO チェックを毎週金曜日に行い、教室に誰もいなくなるときは電気を忘れずに消す確認をする。 <p>ごみの減量化</p> <ul style="list-style-type: none">ISO チェックを毎週金曜日に行い、給食は自分で決めた量を食べることを確認する。栄養士による栄養指導、お昼の放送を行う。 <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none">ISO チェックカードに具体的な取り組みをクラスごとに設定し、活動を明確にして取り組む。各クラスの ISO 目標を教室に掲示する。毎週金曜日の帰りの会で「電気・水・紙の使い方・給食の食べ方」についてをクラスで振り返る。ISO 委員会が ISO チェックやゴミ出しについての呼びかけをし、学校全体の ISO の意識を高める。清掃強化週間を設け、ISO 委員会が ISO レンジャーになり、各教室に掃除のやり方を教えて回る。ISO 委員会による清掃の仕方 VTR の作成。(そうじ前の準備・ほうきの持ち方・ぞうきんの絞り方・机といすの運び方・ほうきとぞうきんの片づけ方)		

独自メニュー



ISOカード組めあて

年	月	日	組	あて
10	10	10	10	10
10	20	10	20	20
10	28	11	1	1
11	5	11	8	8
11	15	11	15	15
11	18	11	22	22
11	20	11	28	28
12	2	12	8	8
12	9	12	15	15
12	10	12	20	20
13	7	1	10	10

ISO
めあてカード組めあて
「だれもいないときは、でんきをけす。
あそびのときは、ばけつをつかう。
あつたものを、おろしをすてない。
あつたものを、おろしをすてない。
あつたものを、おろしをすてない。」



評価及び取組報告書

令和7年1月31日

平塚市立みずほ小学校

学校長 大坪 邦子

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

共通メニュー

省資源	省エネ	ごみの減量化
資源を大切に ・各教室にうらがみ(裏面白紙)・しげんさいせいぶつ(両面使用済の紙)ボックスを設置する。 ・水を出しっぱなしにしない。 ・掃除のときにはバケツに水を汲んで、ぞうきんを洗い、節水を心がける。	電気の節約 ・天気のよい日は廊下の照明をつけないよう心がけた。 ・教室やトイレなどの明るさに気を付けながら節電する。 ・移動教室など人がいなくなるときは電気を消す。	ごみの分別回収 ・分別回収する場所に箱を設置する(職員室・校内等) ・プラクルボックスを設置する(各教室・職員室) ・給食のときに出るゴミ(ストロー、ストローの袋、パンの袋など)をしっかりと分別する。

独自メニュー

【全校児童と職員による取り組み】



ISO チェックカード

全校で「節電・節水・ごみの分別回収」の3項目に取り組み、半月ごとに振り返

	りを行った。
資源再生ボックスの設置	各教室に「うらがみボックス」を設置して、再利用を心がけた。両面使用済の紙は「しげんさいせいボックス」に入れごみの減量化を意識した。
ごみ箱を分けてゴミの分別を実施	各教室に燃えるゴミとプラクルの箱を用意し、ごみの分別が分かりやすいようにした。
給食で出るゴミの分別	パンの袋にストローの袋を入れること、パンの袋は結ぶといったやり方を周知し、分別やごみを小さくまとめることを徹底した。
牛乳パック	給食で飲み終わった牛乳は、きれいに開いて洗う。乾いたらまとめて給食室の前に集め、資源とし取りまとめた。
職員室での裏紙使用	使用用途に応じて印刷物に裏紙を活用するよう努めた。
職員室でのごみの分別	プラクル、燃えるごみ、生ごみ、カン、ビン、ペットボトル、ペットボトルのキャップなどのごみ箱を設置し、分別に努めた。
ひらつか CO ₂ CO ₂ プランへの参加	夏休みの課題として希望制で活動を提示した。

【ISO 委員会児童による取り組み】



ISO チェックカード	節電、節水、ごみの分別の仕方の3項目について、各クラスにチェックカードを配布し、ISO 活動の推進協力を呼びかけた。 半月ごとのチェックを忘れずに行えるよう、ポイント制にしてポイントが多いクラスには表彰状を渡すといった活動の工夫を考え実施した。
プラクル、裏紙、資源ごみ（両面使用済の紙）の回収	毎月（15日、30日）の中休みの時間や委員会活動の時間に、全教室からプラクル、裏紙、資源ごみを回収した。（回収に行く際に、担当クラスのISO チェックカードを確認した）回収したプラゴミについて分別がしっかりできているか確認しながらゴミの取りまとめを行い、集積場へ運んだ。資源紙は段ボールにまとめた。
給食時のごみの分別について連絡（放送）	給食の時間に放送でプラクルの正しい分別の仕方について共通理解を図った。委員会児童は、献立表を確認し、注意が必要なものについて放送で連絡した。（例：パンの袋にストローの袋を入れてしばってプラクルに出す/ジャムや麺の袋はよごれているので燃えるごみに出すなど）
クイズラリー	日ごろ給食で確認していた分別の仕方など、復習を兼ねてクイズと回答用紙を作成し、校内でクイズラリーを行った。

評価及び取組報告書

令和 7年 1月 31日

平塚市立 山下小学校

学校長 武井 博久

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

共通メニュー		
省資源	省エネ	ごみの減量化
<p>○紙は再生紙を利用し、裏面も使う。</p> <p>○裏紙や余ったプリント用紙をメモ用紙としてに使用するなど有効活用する。</p> <p>○文房具を大切に最後まで使用する。</p> <p>○水道の水をこまめに止めるなど、節水を心掛ける。</p>	<p>○教室不在時は、電気とエアコンのスイッチを消す。</p> <p>○パソコンを節電モードにする。</p> <p>○夏季はカーテンで日射を遮り、冬季は自然採光を取り入れる。</p> <p>○冷暖房時は、窓や出入り口の開放を制限する。</p>	<p>○資源ごみの分別をし、再利用を図る。</p> <p>○リサイクル BOX を設置する。</p> <p>○ノートや折り紙を無駄使いしない。</p> <p>○給食は残さず食べる努力をする。</p>
独自メニュー		
<p>○各クラスの取り組み</p> <ul style="list-style-type: none">・ ISO 目標を設定（物を大切に使う、給食を残さずに食べよう、ごみの分別を心掛けようなど。）・ 目標達成に向けて実施し、7月・12月・3月に取り組みについて振り返りを行う。・ クラスには、プラごみ用のごみ箱と燃えるごみ用のごみ箱を用意し、分別して捨てるようにする。・ 各クラスに資源ごみ BOX を設置する。 <p>○環境園芸飼育委員会の活動</p> <ul style="list-style-type: none">・ 資源ごみの回収。委員会の児童が活動日に回収して1つにまとめる。・ 飼育している亀の餌やり、水槽の掃除。 <p>○職員の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none">・ 校支援の回覧板や掲示板を使用し、ペーパーレス化に努める。		

独自メニュー

ISO チェックカード	全校で「節電・節水・ごみの分別回収」の3項目に取り組み、半月ごとに振り返りを行った。
資源再生ボックス	各教室に資源再生BOXを設置し、ごみの減量化を意識した。
ごみ箱を分けてごみの分別を実施	各教室に燃えるごみとプラクルのごみ箱を用意し、ごみの分別が分かりやすいようにした。
給食で出るごみの分別	パンの袋にストローのごみを入れること、パンの袋は結ぶといったやり方を周知し、分別やごみを小さくまとめることを徹底した。
牛乳パック	給食で飲み終わった牛乳は、きれいに開いて洗う。乾いたらまとめて給食室の前に集め、資源として取りまとめた。
職員室での裏紙使用	使用用途に応じて印刷物に裏紙を活用するように努めた。
職員室でのごみの分別	プラクル、燃えるごみ、生ごみ、カン、ビン、ペットボトル、ペットボトルのキャップなどのごみ箱を設置し、分別に努めた。
ひらつか CO CO プランへの参加	夏休みの課題として希望制で活動を提示した。

【ISO 委員会児童による取り組み】

ISO チェックカード	節電、節水、ごみの分別の仕方の3項目について、各クラスにチェックカードを配布し、ISO 活動の推進協力を呼びかけた。 また ISO 集会を開き、各クラスの ISO 目標を発表した。その際、司会・進行を行った。
裏紙、資源ごみの回収	毎月、委員会活動の時間に全教室から裏紙、資源ごみを回収した。 回収した資源ごみを一つにまとめた。

評価及び取組報告書

2025年1月10日

平塚市立大原小学校

学校長 角田 憲亮

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

共通メニュー		
省資源	省エネ	ごみの減量化
<ul style="list-style-type: none">資料共有の電子化により紙の使用量を削減する。裏紙の活用。	<ul style="list-style-type: none">節電...電気を大切に使いましょう。(各クラスで実践を進めている。)冷房使用時は室温 28 を目安にする。	<ul style="list-style-type: none">資源回収...プラクルや紙資源の回収をしましょう。(各クラスで実践を進めている。)物を大切に...学習用具を大切に使いましょう。(各クラスで実践を進めている。)

独自メニュー

本校では、環境委員会が計画を立て、環境 ISO の意識を高めようと活動を進めている。各取り組みの様子を以下に紹介する。

1. ごみの減量化

校内のごみは、紙資源・プラクル・燃せるごみ・燃せないごみの 4 種類に分別される。各クラスにプラクル・燃えるゴミ・紙資源の回収ボックスを設け、きっちり分別できている。

2. ペットボトルキャップの回収

回収ボックスを設置し、全校児童に回収を呼びかけている。環境委員会は、当番制で集まったキャップをまとめている。集まったキャップは業者へ引き渡され、医療支援や障がい者支援、子どもたちへの環境教育等、様々な社会貢献活動に充てられている。今年度も最終的な回収量を校内放送や朝会を通して全校に報告する予定である。

3. 校内の美化活動

年 2 回設けられた「学校ぴかぴか週間」に、環境委員会が清掃のポイントを提案し、校内美化に努めている。チェックカードを作成し、児童は各清掃場所で意識して清掃に取り組むことができている。1～6 年生で編成された縦割り班での清掃活動により掃除の仕方をはじめとし、物を大切に使う姿勢を上級生から下級生に伝えている。

委員会児童による、ポスター掲示によって「物を大切にすること」「省エネ」「ごみの分別」などを促すポスター掲示により啓発活動を行った。

独自メニュー

1. 学習活動に関連して

卒業式や入学式の式場を飾る花とする計画で、1・2年生「パンジー」、3・4年生「ノースポール」、5・6年生「サクラソウ」を育てている。サクラソウにおいては昨年度のこぼれ種からの育成に取り組み、プランターの土も学校の畑に還元し再利用をしている。5年生が総合的な学習の時間に取り組んだバケツ稲では、再利用した土を活用した。稲がり後にでた、もみ殻についても「持続可能」をテーマに再利用の方法について探究活動を進めている。校内のプランターも消耗具合を見て再利用している。

2. 特別活動（委員会）での取り組み

年2回「学校ぴかぴか週間」を計画し、環境委員会が清掃の状況を確認し、各クラスに清掃の仕方を教えたりアドバイスをしたり、校内美化の活性化に努めている。今年度は、9月に第1回学校ぴかぴか週間を実施した。第2回は3月に計画している。校内放送により分別回収の周知や回収時の立会いによりごみの分別の確認、下級生への分別意識の向上に取り組んだ。

3. 教職員の取り組み

職員室においては、電子システムによる情報の共有を優先すること、印刷の際は両面印刷、まとめて印刷、トナー節約などの機能の活用により紙などの資源の節約に取り組んだ。裏紙、使用済み封筒などの再利用、資源回収、ごみの分別回収など、リサイクルや省資源化に継続して取り組んでいる。例年、夏には窓によしずを立てかけ、エアコン等電力の使用を控えようと取り組んだ。冬期には室内の湿度調整によるエアコン消費電力の削減に取り組んだ。